

アフターからの、あくなき挑戦

夢は、叶います

(株)みーおん 代表取締役 河出美香さん



昨年7月、岐阜市津島町に、音楽をカリキュラムに取り入れた放課後等デイサービス「みーおんの森」を開設した河出美香さん。20代の頃から自宅で音楽教室を営んでいましたが、40歳を過ぎてから一念発起して会社を興しました。そこに至るまでの過程や想い、これからへの夢などを伺いました。

「音楽療法」と出会い

20年以上前のある時、ピアノ教室に自閉症の子どもを抱えたお母さんからこんな相談がありました

「ピアノを習わせたいのだけど、どこにも受け入れてもらえないんです」
不安げに話すお母さんに、何とか力になつてあげられないかと思い、まずは障がいについて勉強をはじめました。そのなかで「音楽療法」というものがあることを知りました。

音楽療法とは、音楽のもつ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障がいの軽減回復、機能の維持改善、生活の質の向上、問題となる行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用することです。

その後も、あちらこちらで音楽療法の必要性を耳にします。ようになり、そんな時、岐阜県が全国の地方自治体で初の「音楽療法士の養成コース」を作ったという新聞の記事を見つけ、心が動きました。

しばらく迷ったものの、意を決してその養成コースへ。

3年間通つて資格を取得し、その後は、音楽療法士として病院や学校に出向くようになりました。すると次は「しっかりと伝えたい」と思いが強くなり、教員免許取得を目指したいと考えはじめました。思い立つたら必ず実行。迷わず大学へ。働きながらの勉学でしたが、4年間で卒業し、見事教員免許を手に入れました。

「創業スクール」と出会い

音楽療法士として仕事をする以外に、岐阜県音楽療法研究所にて県に提出する実践記録などをまとめた書類を作成する仕事にも従事しました。そのなかで偶然、「創業補助金」というものがあることを知りました。

その頃、ちょうど音楽療法用の楽器を揃えたいと思つていたところでしたので、早速自分の会社を立ち上げ、補助金取得を目指しました。

「報告書を作成する作業をしていたおかげで書類作成などの知識があり、補助金は取得できましたが、実際会社の運営などは全くわからず、どうしていいのかと…」

そんなとき、知人の紹介で岐阜商工会議所の「創業スクール」を知りました。

折しも国の女性活躍支援の取り組みが積極的になつていることもあります。

仲間という「財産」と出会い

創業スクールで得たのは、もちろん経営に関する知識です。しかし、それだけではありませんでした。

「何にも代えがたい財産を得ました。それは『仲間』です」

当所の創業スクールでは、全9回のカリキュラムのなかで創業に必要な基礎知識からビジネスプランの作成など、各部門の専門家の講義が行われ広範囲にわたり学ぶことができます。

「放課後等デイサービス」と出会い

ある時、同じチームになつた方たちと夢や想いを話しているなかで、「放課後等デイサービス」という仕事がありました。

「衝撃的でした。まさしく自分が今まで取り組んできたことが生かせる仕事なのではないかと」

とにかく詳しく知りたくて、すぐにその方の会社に飛んでいきました。

しかし、「これだ!」と思ったものの、自分にできるのかと不安でいっぱいでした。するとその方に「自分もまだまだ。だけど私にもはじめられたのだから、河出さんにもきっとできますよ」

そう背中を押され、前に進む決意をすることができました。

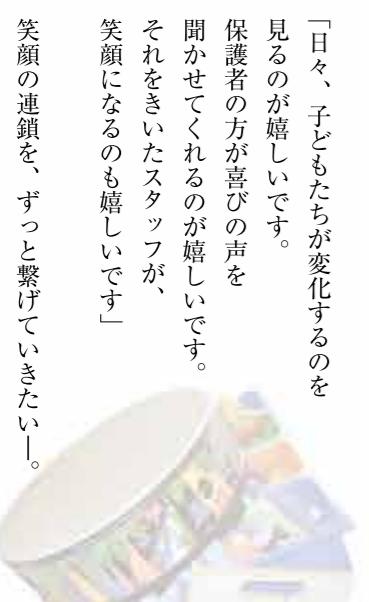
かと不安でいっぱいでした。するとその方に「河出さんにもきっとできますよ」

河出さんと一緒に「みーおんの森」の開設に至りました。

そして昨年。

音楽をカリキュラムに取り入れた放課後等デイサービス「みーおんの森」の開設に至りました。

20年ほど前、音楽療法に出会い、資格を取り、そこからいくつもチャレンジしてきたことが、ようやくひとつ「形」にたどり着きました。



河出さんの夢は、河出さんの笑顔とともにまだまだ、続いていきます。

「日々、子どもたちが変化するのを見るのが嬉しいです。保護者の方が喜びの声を聞かせてくれるのが嬉しいです。それをきいたスタッフが、笑顔になるのも嬉しいです」

笑顔の連鎖を、ずっと繋げていきたい。

河出さんの夢は、河出さんの笑顔とともにまだまだ、続いていきます。

20年ほど前、音楽療法に出会い、資格を取り、そこからいくつもチャレンジしてきたことが、ようやくひとつ「形」にたどり着きました。